SOLIDWORKS 活用研修

設計実践　トップダウンアセンブリ編　3日間カリキュラム

アセンブリの中で、相手部品を見ながら部品を設計する。部品交換や設計変更に強い「設計のためのアセンブリ」を　3日間で身につけます。

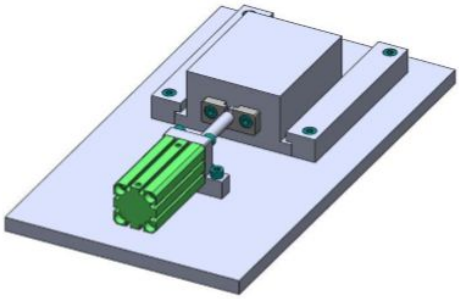
研修のゴール

3日目には、メーカーの3Dモデルも活用しながら
「直動ユニット」をアセンブリ上で一から設計します。

3 日間
標準（2日速習も可）

18 時間
1日6時間

演習 中心
独自テキストで演習



完成イメージ：直動ユニット（設計実践）

DAY 1
基本の復習と トップダウンの基本操作

オリエンテーション
- ヒアリング・カリキュラム説明

Part1
クイックチュートリアル
- 部品作成・アセンブリ作成の復習
- 標準部品の登録とライブラリ
- トップダウンアセンブリ「三つの極意」

Part2
トップダウンアセンブリの基本操作
- アセンブリ上での新規部品の追加と編集
- 参照とパラメトリック

主な演習
直動ユニット（部品5点と組立）／オイルパン／圧力容器

DAY 2
設計に強い アセンブリ構造

Part2（つづき）
- 相手部品を参照した部品設計の演習

Part3
レイアウトテクニック
- 部品間合致の弱点
- エンベロープによるレイアウト
- 部品交換に強いアセンブリ構造

Part4
アセンブリ上でのトップダウン設計
- 組立と設計のアプローチの違い
- エンベロープを使った設計の手順

主な演習
配管フランジ・スマートフォンほか／大容量オイルパン／部品交換／軸受・シャフトホルダ・モーターブラケット

DAY 3
アセンブリ設計実践 （直動ユニット）

ダウンロードした3Dモデルの活用
- メーカーサイトからの入手と展開
- 設計に使えるデータにする

レイアウト設計
- エンベロープで全体レイアウト

支持部品の設計
- ベース・ガイドレールなどの支持部品

ねじの加工と配置・仕上げ
- 質疑応答・振り返り

主な演習
ホルダ・シリンダーの3Dモデル活用／直動ユニットの設計

この研修で身につくこと

1. アセンブリ上で、相手部品を参照して部品を設計できる
2. 部品交換・設計変更に強いアセンブリ構造を組める
3. メーカーの3Dモデルを設計に活用できる
4. レイアウトから支持部品までの設計手順がわかる

受講のポイント

- アドライズ独自テキスト・演習中心
- 出張（オンサイト）／オンライン対応
- 受講の目安：基礎編の修了程度
- 習熟度に合わせて時間配分を調整

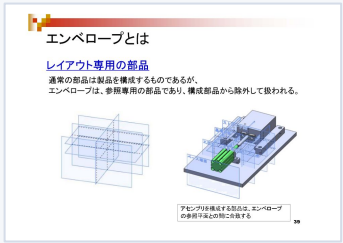
使用テキスト（抜粋）



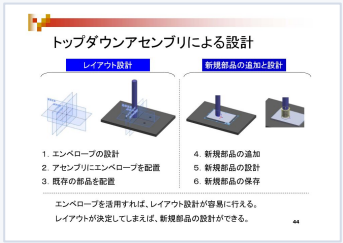
組立と設計の手順の違い



参照で形状を追従させる



エンベロープとは



トップダウンアセンブリの流れ

株式会社アドライズ　〒393-0047 長野県諏訪郡下諏訪町西赤砂4384-1 AR BLDG　TEL 0266-75-0570